様式第２号（第５条関係）

誓 約 書 兼 同 意 書

私は、福山市移住支援金交付要綱に記載されている補助対象者の要件のいずれにも該当することを誓うほか、次のとおり誓約及び同意します。

※該当するものにチェックすること

□１　私は、移住支援事業に関する報告及び立入調査について、広島県及び福山市から求められ

た場合には、それに応じます。

□２　私は、次の場合には福山市移住支援金交付要綱に基づき、移住支援金の全額又は半額を返還します。

（1）移住支援金の申請に当たって、偽りその他不正な手段により移住支援金の交付を受けた場合：全額

（2）移住支援金の申請日から３年未満の間に、福山市以外の市区町村に転出した場合：全額

（3）移住支援金の申請日から１年以内に移住支援金の要件を満たす職を辞した場合：全額

（4）「東京圏からの移住による地域課題解決型起業支援事業」に係る起業支援金の交付決定を取り消された場合：全額

（5）移住支援金の申請日から３年以上５年以内に福山市以外の市区町村に転出した場合：半額

□３　私は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団関係者ではありません。また、福山市移住支援金交付要綱に基づく移住支援金の交付に係る審査及び交付後の居住状況の確認等のため、住民登録情報、暴力団との関係の有無等に関する調査を市長が実施することに同意します。

□４　日本人である、又は外国人であって、出入国管理及び難民認定法に定める「永住者」、「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」、「定住者」、及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める「特別永住者」のいずれかの在留資格を有すること。

□５　申請者は（世帯向けの金額を申請する場合は、申請者を含む世帯員のいずれも）、過去10年以内に申請者を含む世帯員として移住支援金を受給していません（ただし、移住支援金を全額返還した場合や過去の申請時に18歳未満の世帯員だった者が、５年以上経過し、18歳以上となり、広島県又は申請者の居住する参加市町が認める場合を除く）。

□６　私は、広島県及び福山市が、移住支援事業の実施に際して得た個人情報について、広島県及び福山市が定める個人情報保護条例等の規定に基づき適切に管理し、本事業の実施のために利用することに同意します。

□７　私は、広島県及び福山市が移住支援事業の実施に際して得た個人情報について、他の都道府県において実施する移住支援事業の円滑な実施、国への実施状況の報告等のため、国、他の都道府県、他の市区町村に提供し又は確認することに同意します。

福　山　市　長　様

　　　　　　　　　　　　　　　誓約者兼同意者

住　　所

氏　　名

　　　　　※署名又は記名押印してください。